



災害時に備えて 確認しよう!

*『葉山町防災ガイドブック』を見ながら読んでください。

関東大震災を教訓として、9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日は「防災週間」となっています。これをきっかけに、非常持出袋の準備、避難場所の確認、家族との緊急時の連絡方法を考えましょう。

また、町では災害時に備え、地震・津波初動対応訓練を9月5日に実施します（総合防災訓練は11月9日です）。そのほか特別警報の発表、防災行政無線の再整備工事については21ページをご覧ください。



問合せ 総務課防災係 ☎内線561・562

非常持出袋の準備

～災害時に必要なもの～

*ガイドブック52・53ページ対応

【代表的な非常持出品】

懐中電灯・携帯ラジオ・公衆電話用の10円玉・ヘルメットや防災ずきん・非常食・ペットボトル飲料水・常備薬や衛生用品・貴重品や衣類・生活用品（ライター・ラップ等）・各種予備電池

※この他にも、幼児のいる家庭では粉ミルクや紙オムツなど必要なものを考えてみましょう。

避難場所の確認!

実際に歩いてみよう

*ガイドブック2～5ページ対応

災害時は原則として歩いて避難します。「長期滞在避難場所」と「一時（いつとぎ）避難場所」は、防災マップや町HPでも確認できます。

家族の安全確認の方法!

事前に話し合っておきましょう

*ガイドブック51ページ対応

災害時は電話やメールなどの連絡手段が使えない場合があります。そこで、NTT東日本「災害用伝言ダイヤル」や各携帯電話会社「災害用

伝言板」を活用するなど、連絡手段を事前に決めておく必要があります。

全町一斉実施!

地震・津波初動対応訓練

身を守るための実践的な行動を体験することで、地震・津波に対する初動対応力を高めていただくことを目的とした防災訓練を企画しました。どなたでも参加ができます。詳細は、広報はやま8月号21ページか町HPをご覧ください。

日時 9月5日(木)11時～12時

※例年実施している総合防災訓練は、11月9日(土)に実施します。詳しくは、来月以降の広報や町HPでご確認ください。

防災行政無線を用いた 全国瞬時警報システムの伝達試験

全国瞬時警報システム（Jアラート）の試験に伴い、防災行政無線で次の内容が放送されます。

(放送内容)

「これは試験放送です。」を3回

「こちらは、防災葉山です」

+ 下りチャイム

日時 9月11日(水)11時ごろと11時30分ごろの2回

**8月30日から
特別警報の発表を開始します**

気象庁は、大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、「警報」を発表して警戒を呼びかけていました。これに加え、8月30日からは、より甚だしい大雨や大きな津波等が予想される場合、新たに「特別警報」を発表します。特別警報が出た場合、対象地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。詳細は、気象庁HP等でご確認ください。

問合せ 横浜地方気象台防災業務課
☎045-621-1999

**防災行政無線の再整備
設置場所と工事**

9月下旬から、防災行政無線の工事を開始します。年内中には、町内すべてが新しい設備で放送できるようになる予定です。

具体的な工事の日程等については、閲覧板や広報板、町HPなどでご確認ください。

下にある地図は、無線設備の設置

場所です。図中の青い円10か所が高性能スピーカーの音達範囲、また、全町をカバーするために、赤い星の位置にトランペット型スピーカーを設置します。これにより、難聴地域を解消します。詳しい地図や音達範囲は、町HPから見る事ができます。

ご存じですか？

防災行政無線の聞き方

防災行政無線のような屋外に設置された放送設備は、屋外にいる人に一斉に情報を伝えることを目的としている設備です。

そのため、屋内にいる場合、無線装置の音が聞き取りにくい場合があります。防災行政無線が聞こえてきたら、外に出て聞いていただくか、窓を開けて聞いてみてください。

また、天候によっては窓を開けられない、外に出られない場合があります。そんな時は、メールサービス(bousai-hayama-t@ktaiwork.jp)に空メールを送って登録)やツイッター(町HP上トップページからも内容を確認できます)、災害案内電話(☎87514000)、湘南ビーチFM(78.9MHz)によるラジオ放送などをご活用ください。

*『葉山町防災ガイドブック』の2～5ページの地図での設置場所とは異なります。

